



Hamanetsu

Mushugen WORKS 01

仮設トイレのイメージを変える!

「ハマネツ×無臭元」の 技術力で実現する快適トイレ



株式会社ハマネツ × 防臭・防虫剤「ニオイもムシも出ないトイレ」

仮設トイレをはじめとする屋外ユニットの開発・製造・販売を手掛ける株式会社ハマネツ。半世紀以上に渡り、人にも自然にも快適な環境を創ることに挑戦してきたハマネツの提供する快適トイレとその実現の一翼を担う防臭・防虫剤「ニオイもムシも出ないトイレ」の魅力に迫る。

株式会社ハマネツ マーケティング部 山崎 弥八 様(左) / 営業本部 営業企画部 部長 千葉 康弘 様(右) / 経営企画室 室長 鈴木 健介 様(中)

Chapter 1

会社の沿革

Q.御社の概要についてお聞かせください。

創業は1962年で、今年で61周年になります。はじめは、住宅設備機器の代理店としてスタートし、現在は屋外トイレ・シャワーといったユニット事業を中心に展開しています。また脱臭や除菌に関わる環境機器も取り扱っています。

最近では、建設DX分野の会社の株式を取得したり、中

国に子会社を設立することで海外進出にもチャレンジしていたりと、会社事業の多角化を図りつつ、更なる成長を目指し、海外市場の可能性についても追求しています。

Q.屋外ユニット製品について教えてください。

主力の製品としては、いわゆる仮設トイレになります。他にも、高速道路等の移動を伴う現場で利用される車載式トイレですとか、当社では常設トイレと呼んでいる、公園や事務所の外に設置するような、常にずっと置いたまま使用頂く用途のトイレ製品も展開しています。

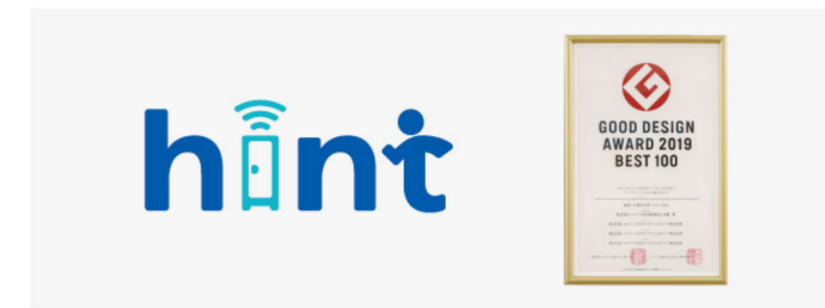
トイレ以外の屋外ユニットですと、風呂・シャワーですとか、住宅建設の現場等で使われる仮設資材といったものの他、休憩所なんかも製品として取り扱っています。

仮設トイレのイメージを変える!「ハマネツ×無臭元」の技術力で実現する快適トイレ Mushugen WORKS 01

Q.物理製品以外にも、ソフトウェアも開発されていますよね。

はい。2019年に、仮設トイレ総合管理システム「hint (ヒント)」というIoTサービスをリリースしました。当時IoTが流行りはじめていた時期で、当社でも先端技術と自社製品との融合で、製品の利用者と管理者の双方にメリットがあるようなシステムをつくれなかと検討し、開発に至りました。

少しずつですが、世の中に対して、こうした新しいサービスもあるんだよっていうことの認知を広めつつ、将来的に何かしら社会のお役に立てれば良いかなと考えています。



仮設トイレ総合管理システム「hint (ヒント)」で、2019年にグッドデザイン賞を受賞している



ハマネツの快適トイレのスタンダードモデル「TU-CTWIXF4」
全ての快適トイレ仕様が備わった一番人気のモデル

「快適トイレ」の標準仕様。国土交通省は、平成28年8月に快適トイレの標準仕様を発表した

快適トイレ

快適トイレの標準仕様イメージ

国土交通省は建設現場を男女共に働きやすい環境とする取り組みを進めており、男女共に快適に使用できる仮設トイレを「快適トイレ」と名付けています。建設現場に導入するにあたり次の仕様項目が設定されています。(①と②は必須項目)

① 快適トイレに求める機能

- ① 洋式(洋風)便器
- ② 水洗及び簡易水洗機能(し尿処理装置含む)
- ③ 臭い逆流防止機能
- ④ 容易に開かない施錠機能
- ⑤ 照明設備
- ⑥ 衣類掛け等のフック、又は荷物の置ける棚(耐荷重を5kg以上とする)

② 付属品として備えるもの

- ⑦ 現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示
- ⑧ 周囲からトイレの入口が直接見えない工夫
- ⑨ サニタリーボックス(女性用トイレに必ず設置)
- ⑩ 鏡と手洗器
- ⑪ 便座除菌クリーナー等の衛生用品

③ 推奨する仕様、付属品

- ⑫ 便房内寸900×900mm以上(面積ではない)
- ⑬ 擬音装置(機能を含む)
- ⑭ 着替え台
- ⑮ 臭気対策機能の多重化
- ⑯ 室内温度の調整が可能な設備
- ⑰ 小物置き場(トイレットペーパー予備置き場等)

※国土交通省ホームページより 2020年8月一部改定

Chapter 2

ハマネツの快適トイレに 織り込まれた無臭元の技術

Q.仮設トイレの中でも「快適トイレ」に注力されていますが、その詳細についてお伺いできますか。

「快適トイレ」のそもそもの始まりは、国土交通省が、2016年にその標準仕様を定め、国交省の発注する工事現場では「快適トイレ」の導入を原則化したところからになります。仕様設定の前段として、国交省よりNPOの日本トイレ研究所に対し、建設現場だけでなく、災害発生時にもしっかりとトイレを供給したいんだ、という旨の相談があった中で、安心して快適に利用できるトイレに求められる機能・性能についての諮問がありました。その時に挙げられた項目がベースとなり、現在の標準仕様となっています。「快適トイレ」の主な機能としては男女別はもちろんの事、①洋式、②水洗、③防臭性能等が挙げられます。

Q.防臭性能の部分で「ニオイもムシも出ないトイレ」がお役に立っているのでしょうか。

そうですね。まず、快適トイレ自体の機能として、フラッパー方式による臭気遮断の仕組みが備わっています。これは、快適トイレの必須仕様である「③臭い逆流防止機能」に該当します。

次に、快適トイレの推奨仕様として「⑮臭気対策機能の多重化」という項目があるのですが、この仕様における”多重化”というのは、構造でも良いし、薬剤を用いる形式でも良いという認め方がされており、当社では、この部分に「ニオイもムシも出ないトイレ」を採用しています。

Q. 「ニオイもムシも出ないトイレ」の製品化の際は、ハマネツ様に色々ご助言を頂きました。

たまたま日本トイレ研究所の会合で、無臭元さんに仮設トイレの臭いが気になるという話をしたのがきっかけだったかと思います。ちょうど無臭元さんが災害時にも使えるトイレ用消臭剤の開発に取り組みされていた時で、当社でも臭気対策についてはあれこれ試していたのですが、なかなか思うような結果が得られなかった事をご相談させて頂く中で、製品化の取り組みが共同でスタートしました。臭いだけでなく、虫にも効くようにできないか等、色々要望をさせて頂きながら、現在の形に至るまで、本当に試行錯誤を頂いたと思います。

製品パッケージにもこだわり、25gの包が4つ入りで1箱100gと定めたのですが、これは、薬剤を給水タンクに1包、便槽に3包と分けて入れるような使い方が出来るようにと工夫したもので、給水タンクにも投入することで、フラッパー部分への尿石を防止できます。この性能は、無臭元さんがこだわられた部分で、得意とされている消臭技術と尿石防止技術を応用した薬剤の調合により、実現しています。



防臭・防虫剤「ニオイもムシも出ないトイレ」は、「ハマネツ×無臭元」のコラボにより製品開発された

Q. 「ニオイもムシも出ないトイレ」の評判はいかがですか。

ごめんなさい。当社としては、「ニオイもムシも出ないトイレ」を売っているという意識よりも、「ハマネツの快適トイレ」、「一つの快適トイレ」という括りで販売しています。その前提で、お答えしますと、これは魔法の薬剤（くすり）です（笑）。実際にこの薬剤をご利用頂いた先で、臭いが止まらないというクレームは聞いたことがないですね。この薬剤は、使用開始時に投入することにより未然に臭いを防ぐ仕組みになっているため、マスクングではなく、臭いの大元を断つというのが特長と思いますが、その部分を理解して頂いて、実感して頂いたお客様は必ずリピートで来て頂けますし、「ああ、これが、ハマネツさんの快適トイレなんですね」と仰って頂けます。

また、トイレの利用者だけでなく、管理者からも好評を頂いています。当社のお客様はレンタル会社様が多いので



プッシュ型支援での功績について経済産業省から表彰を頂いた

ですが、仮設トイレのレンタル後に、メンテナンスをされています。その時に、便槽を洗ったりですとか、フラッパーの尿石を除去されたりするのですが、その清掃作業がしやすくなったというお声を頂きます。この薬剤を使うことで、虫が幼虫のまま、サナギ化しないために、便器にこびり付くことなく、洗浄で簡単に落ちてくれるそうで、掃除がすごく楽になったということなんです。

先程の「hint」の部分でもありましたが、利用者と管理者の双方にメリットがあるという部分が本当に良いと感じます。

Q. 活用事例としてはどういった現場で利用されているのでしょうか。

やはり「快適トイレ」の文脈がありますので、一番多いのは住宅の建設現場等の建設現場や土木工事の現場です。あとは、以前にゴルフトーナメントで設置する仮設トイレで使用したこともあります。

それから、2019年の西日本豪雨の際に、岡山県の倉敷市真備町様に支援物資として提供しました。当社からも在庫を送りましたが、当時、無臭元さんでまとまった在庫を持たれていたため、それを経産省のプッシュ型支援の枠組みを通じて、届けていただきました。

Chapter 3

**ハマネツの描く
仮設トイレの未来**

Q. 「快適トイレ」の今後の取組の展望については。

会社として、2030年までに出荷ベースで50%を「快適トイレ」にすることを目標としていますので、まずはそこに向かってというところです。

また当社では、「快適で安全な環境の創造」をビジネステーマに掲げています。トイレの快適性もそうですが、それらを取り巻く環境も含めた空間のデザインを通じて社会

に貢献していきたいです。例えばの話になりますが、比較的環境に優しい生分解性プラスチックを素材とした製品づくりを実現する、そういった事にチャレンジしている時代の先端を走っている会社なんです、ということをお話できれば理想です。

Q. 最後に、仮設トイレの利用者や管理者に向けて一言お願いします。

やっぱり仮設トイレのイメージってまだまだネガティブな印象が強いと思います。まずは一度「快適トイレ」を使ってみていただきたいです。排泄というのは、いわゆる人間の生理現象です。その生理現象が少しでも安心しながら、より快適にできる環境を実現するのが仮設トイレであり、ユニット製品ですので、当社としては、今後も絶え間

なく、安全・安心で快適な環境のデザインを追求していきたいです。

同時に、仮設トイレの認知そのものを広げることもイメージを変えていくためには必要だと思います。画一的な製品だけではなく、外観をガラッと変えて目を引くようなことをやってみたり、仮設トイレの利用を通じて健康管理ができるような機能を実装してみたり、要するに「用を足すだけの設備」という考えから脱却し、その在り方や可能性についても常に想像を巡らせて、様々なアイデアを形にしていく、正に「あなたを支える明日をカタチに」ということを積み重ねていけたらと思います。

(取材日 2023年 6月5日)

[取材協力] 株式会社ハマネツ

〒141-0032 東京都品川区大崎1-6-4 新大崎勤業ビルディング4F(東京本社)

TEL 03-4329-1010 URL <https://www.hamanetsu.co.jp/>

製品名

防臭・防虫剤「ニオイもムシも出ないトイレ」

種類

衛生関連製品



仮設トイレ等の便槽一体型トイレ用の防臭防虫剤で、1剤で防臭と防虫が担えます。

特徴

- 顆粒タイプのため取り扱いが容易で備蓄に最適。
- 仮設トイレ1基あたり1箱で効果を発揮。
- トイレ自体への影響も少なく凍結防止剤との併用も可能。

容量	100g(25gアルミ包材×4包入り)/箱
成分	抗菌剤殺虫剤(エトフェンプロックス1%)、香料、色素
使用量の目安	仮設トイレ1基あたり1箱(100g) 事前に投入、以降引き抜きごとに1箱投入
仕様上の注意	アルカリ性を示すものとの併用は避ける
保管・保証期間	5年間
廃棄方法	内容物/容器は国際/国/自治体の規則に従って廃棄すること

販売価格(税抜)	オープン価格
問合先	製造元：無臭元工業株式会社 電話：03-3890-9156 FAX：03-3890-6779 メール：order@mushugen.co.jp
URL	https://www.mushugen.co.jp/